

目 次

序	(1)
緒 論	(2)
第1章 患者防護において教育の果たす役割	(4)
第2章 一般的基礎知識	(8)
2.01 物理学的ならびに生物学的基礎概念	(8)
2.02 X線診断における放射線被曝	(13)
第3章 患者の防護における臨床的ならびに管理的面	(23)
3.01 臨床判断	(23)
3.02 管理上の方策	(27)
第4章 患者防護における技術的ならびに物理的諸因子	(32)
4.01 総 論	(32)
4.02 放射線錐の性質	(33)
4.03 X線錐の大きさおよび位置	(41)
4.04 遮 蔽	(43)
4.05 整 線 板	(45)
4.06 記録系の感度	(46)
4.07 写真処理技術	(51)
4.08 放射線露出の制御と記録	(52)
4.09 再撮影数の減少	(53)

4.10 特殊な検査.....	(55)
結 論.....	(60)
文 献.....	(62)
付 録	
1. 体外線源からの電離放射線に対する防護に関する国際放射線防護 委員会専門委員会3の報告のうち、X線診断における患者防護に 関連ある勧告の引用.....	(66)
2. イギリス保健省の患者の放射線障害に関する委員会（Adrian 委 員会）第2次報告（1960）の施行覚書.....	(78)
3. 皮膚照射線量の推定のためのノモグラム.....	(86)